

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
 会 長：伊藤 豪
 幹 事：梅村 昌孝
 クラブ広報委員長：田中 宏
 例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～
 会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
 国際ロータリーのテーマ
 Be a gift to the world
 世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
 名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
 輝いて!!行動しよう!!
 ～Go Go Go～

第1703回例会

～ロータリー意識高揚月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2015年7月9日(木) 曇り 第2回

司 会：湯澤信雄会場副委員長
 齊 唱：「我等の生業」
 ゲ ス ト：米山奨学生 徐凌歡さん

会長挨拶

伊藤豪会長

ロータリー月間の名称は、今年度から少しずつ変わりましたが、7月は以前と同じ「ロータリー意識高揚月間」です。先週今年度のRIテーマや方針などにより意識が高まりましたが、今週もさらに意識を高揚させる出来事が二つあります。



一つ目は、本日の5時30分よりローズコートホテルにて愛知県立瑞陵高等学校インターアクトクラブの設立総会及び認証状伝達式が行われることです。この愛知県立瑞陵高等学校インターアクトクラブは、名古屋瑞穂RCが提唱して、2760地区17番目のインターアクトクラブ設立となります。

経緯は、平成26年6月に愛知県立瑞陵高等学校の学生さん(佐藤茜さん)より提唱依頼があり、7月に地区インターアクト委員会に相談、その後高校を訪問し、名古屋瑞穂RCの理事会承認を経て設立の運びとなりました。これには色々な偶然が重なっています。愛知県立瑞陵高等学校の森先生は、以前インターアクトクラブを立ち上げた経験がある事、名古屋瑞穂RCの近藤茂弘さんが同高校の卒業生であった事などです。直前青少年奉仕委員長の犬塚さん、現青少年奉仕委員長の山口さんの強力なリーダーシップにより本日を迎えました。山口さんには地区インターアクト委員もお願いしています。

二つ目は、明日、瑞穂図書館の開館式が御座います。瑞穂図書館の開館にあたり名古屋瑞穂RCから、車椅子と拡大読書器の寄贈を行いました。セレモニーには梅村幹事と共に出席して参ります。その式典の際には河村市長の後に、我が名古屋瑞穂RCの鈴木圓三さんが、挨拶をされる予定です。

この二つとも、岩田直前会長年度で種を播き育てて下さったもので、私はバトンを引き継いで参ります。今後愛知県立瑞陵高等学校インターアクトの皆さんが地域社会への奉仕活動や国際交流を通じて成長して頂けるよう支援して参ります。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

インターアクトの内容につきましては、本日の卓話にて高須さんより詳しく教えて頂ける事になっています。高須さんよろしくお願い致します。

インターアクトクラブの目標は

国際ロータリー(Rotary International)の承認のもと

- 1.建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る。
- 2.他人へ対する思いやりと、他人の力になる心構えの奨励と実践。

- 3.家庭と家族の重要性の認識と涵養。
 - 4.各自の責任を果たし、懸命に努力する。
 - 5.全ての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとしてその品位と価値を自覚する。
 - 6.地域社会、国家及び世界の問題についての知識と理解を深める。
 - 7.国際理解と親善の推進等を行う。
- 尚、インターアクト設立に関して、ロータリー財団より地区補助金が支給されることが決まっています。

ニコボックス

鈴木健司ニコボックス委員長

- ・夏の暑い盛りに八事で結婚式を挙げました。あれから40年が経ちます。 **高須 洋志さん**
- ・大川さん創業55周年おめでとうございます。高村さん、野崎さん、平野哲始郎さん、お世話になりました。高須さん、インターアクトの卓話ありがとうございます。 **伊藤 豪さん**
- ・久々の例会です。皆さんに大変ご迷惑をかけております。すみません! **酒井 俊光さん**
- ・本日、インターアクト認証状伝達式が行われます。よろしく願います。 **山口 哲司さん**
- ・伊藤会長、梅村幹事、良き一年になります様、願っています。 **岩本 成郎さん**
- ・遅ればせながら伊藤新会長、梅村新幹事さん一年よろしくお願い致します。 **野崎 洋二さん**
- ・やっと初孫を授かりました。女の子です。 **長坂 邦雄さん**
- ・ダイビングクラブで沖縄に行ってきた。鈴木さんお世話様でした。松波さん、泉さん、内田さん、堀さん、お疲れさまでした。岩田修司さん、大物ゲットおめでとうございます。 **湯澤 信雄さん**
- ・先日は偶然にも鈴木健司さんと一緒に飛行機に搭乗しました。世間は狭いと実感しました。 **田中 宏さん**
- ・7月19日は誕生日です。いよいよゴールドマークからのティショットとなります。 **渡辺喜代彦さん**
- ・ダイビング同好会で沖縄慶良間諸島に行ってきた。わがままばかり言う仲間のお世話をして頂き、本当にありがとうございます。 **松波 恒彦さん**
- ・鈴木淑久さんありがとうございました。 **佐治 寛行さん**
- ・いろいろと皆様にお世話になっております。ありがとうございます。 **鈴木 淑久さん**
- ・ダイビング同好会お疲れさまでした。ご迷惑をお掛けしました。 **鈴木 健司さん**

出席報告

鈴木健司出席委員長

会員66名 出席42名 (出席計算人数46名)

出席率 75.0%

7月2日は補填により 91.1%

- ・7月9日(木)13:40より第1回CA・第1回理事会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて行います。
- ・7月9日(木)17:30より愛知県立瑞陵高等学校インターアクトクラブ 認証状伝達式をローズコートホテル4階「ローズルーム」にて行います。
- ・7月16日(木)18:00より親睦例会をフラリエガーデンキッチン(旧ランの館)にて行います。
- ・7月7日から7月20日まで事務局の山田愛子さんがお休みとなります。

≡ 卓話

インターアクトクラブって何?:高須洋志さん

本日は新しいインターアクトクラブが創立を迎える日であり、認証状を伝達出来る日であります。したがって、本日の卓話で事前に予備知識を入れて頂ける事になります。青少年奉仕委員会の方は、準備の過程で色々調べられたと思いますので、ある程度知識が蓄えられていると思います。一般会員の方は、インターアクトクラブとは何ですかと聞かれた時に、何となくイメージが湧いても、なかなか答えにくいと思います。分かりやすい例えですと、インターアクトクラブとローターアクトクラブはどこが違いますか、ロータリーとは何ですかと聞かれるのと同じ様な事かと思えます。

簡単に言いますと、インターアクトクラブはローターアクトクラブより年齢層が一回り下になる高校生が結成します。これから名古屋瑞穂RCは愛知県立瑞陵高等学校に出来るインターアクトクラブをサポートしていく事になりますので、どういったものであるかという事をご理解頂きたいと思えます。

インターアクトクラブについては、インターネットでインターアクトクラブと入力して頂くか、Rotary.orgで検索をするというんな情報を取ることが出来ます。

愛知県立瑞陵高等学校インターアクトクラブはこの地区では17番目のインターアクトクラブとして、本日発足します。2760地区には17のインターアクトクラブがあり、500名程の会員がいます。一方のローターアクトクラブは9クラブで100名程の会員数となります。つまり、伸びゆく力としてはインターアクトクラブの方が勢いがあるという事です。

また、会員が愛知県立瑞陵高等学校インターアクトクラブを卒業した後は、出来る限り我々がローターアクトクラブに導いて、移って頂くのが良いのかと思います。単に会員を増やすという意味だけではありません。ローターアクトクラブの活動に移行することで、青少年交換留学生になる事や、財団の奨学生として留学をするなどといった道が開けてくるので、意欲がある方は人生が変わる可能性を持っていると思います。

日本のインターアクトクラブは、世界で約6番目の数の584クラブが国内にあります。その内の17クラブが愛知県にあるということです。世界ではどこの地域がインターアクトクラブが盛んで、どのくらいクラブ数があるのかという事ですが、実はインドが盛んであり、クラブ数は2014年3月現在で4805クラブあります。ロータリアンの数などナンバーワンという事が多いアメリカは4317クラブです。人口比はありますが、この数と日本の数を比べまして、インドはそういった活動が盛んだという印象を受けます。クラブ数が多くなると、皆さんが評価される様な活動をしているクラブばかりなのかという疑問や、いろんな意見もありますが、インドではこういった青少年活動にはかなり積極的に取り組んでいるという事です。

ローターアクトクラブについても触れますと、やはり一番多いのはインドでありまして、1239クラブです。日本は254クラブで世界7番目です。

日本とインドではこのくらい取り組み方、考え方に差があるとお考えください。

さて、もう一度インターアクトクラブとは何ですかと言う事であります。「インターアクト要覧」というものを、このクラブでも何人かはお持ちの方がみえます。そこに必要な事項が一通り入っていますので、これからインターアクトクラブを支援する事になったら、その中を見て頂くと大体どんな事なのか分かります。例えば、歴史的に見ますと、ロータリーが出来てから55年後の1960年にハロルド・トーマスという当時のRI会長が提案をされて、その2年後に初めてのインターアクトクラブがアメリカのフロリダ州メルボルン高校に出来ました。日本はその2年後に豊川に出来ております。その後に豊橋、岡崎に出来たということで三河地区はインターアクトクラブの取り組みが早いという事です。同じようにローターアクトクラブも最も早く出来たのは三河地区でありまして、名古屋地区は1歩も2歩も遅れて参加するという流れになっております。三河地区の特徴としまして、こういった活動への取り組みが盛んで、かなり積極的なロータリアンが多いという事も分かります。

インターアクトクラブを提唱する場合には、歴史、会員がどのようなものかという事以上に、インターアクトクラブに対してRCは何をしたら良いのかということが大事になります。そこでRCの役割を説明したいと思います。

インターアクトクラブは、作ってしまえば学校の先生が指導して運営してくれるだろうという認識は間違いであります。RCの関わり方でインターアクトクラブの活動はかなり違いが出てくるというのが前提であります。提唱クラブには結成後も役割があるという事です。RCによるインターアクトクラブの支援もいくつかありますが、その中でもポイントとなる項目があります。

● **インターアクターをRCの例会に招待し、活動について報告してもらう。**

インターアクトクラブの基本的な活動は地元地域での社会奉仕活動、国際奉仕、国際理解という二本柱です。

● **RCとインターアクトクラブの共同奉仕プロジェクトを1年に一度くらい実施する。**

RC側からインターアクターを地区大会に招待し、クラブの活動を紹介してもらう他、ロータリアンとのネットワークを築いてもらうという事です。

地域社会貢献・国際理解と言う二つのポイントを含め、充実したクラブの運営が実施されているかどうかという事が大切です。インターアクトクラブは年次総会というものを行います。学年度、またはロータリー年度の開始時に提唱RCのインターアクト承認委員会は、インターアクトクラブ会員全員、RC会長、関心のあるクラブ会員全員を対象に年次総会を開催します。この会合でロータリアンとインターアクターは共に年度の奉仕目標を立てます。

つまりインターアクターに任せきりにならない様に我々も努力をしなければならぬという事です。

≡ 例会のご案内

- **今週の行事** **7月16日(木) 親睦例会**
場 所： フラリエガーデンキッチン(旧ランの館)
時 間： 18:00~20:00
- **次週の行事** **7月23日(木) 第1回クラブフォーラム**
内 容： 決算・予算・委員会方針
- **次々週行事** **7月30日(木) 第2回クラブフォーラム**
内 容： 委員会方針